

目指す姿	短期	中期	長期
○トップを目指すアスリートの合宿地というブランドの確立			
①エリアの特徴を活かした、バリエーションに富んだトレーニング環境の提供	(官)定期的な維持改修(全エリア) → (官)各種競技備品の整備(全エリア) → (産・官)施設のユニバーサルデザイン化(全エリア) → (官)トイレ・休憩所の整備(日和田) → (官)緩衝帯コース整備(日和田) → (官)スキー用クロスカントリーコースの整備(日和田) → (産)芝生グラウンド整備(鈴蘭) → (官)各ゾーンを結ぶ移動手段の確保 →	(官)トイレ・休憩所の整備(チャオ) → (官)クロスカントリーコースの拡幅(日和田) → (官)新規クロスカントリーコース整備(日和田) → (官)芝生グラウンド整備(日和田) → (官)400mトラックの整備(チャオ) → (官)トレーニング用室内プールの整備(日和田) →	
②利用者のニーズに合わせた宿泊環境の提供	(官)WiFi環境の整備(全エリア)		(産)利用者のニーズに合わせた宿泊施設の整備(日和田・チャオ) → (官)外国人対応宿泊施設の整備(日和田・チャオ) → (産)リラクゼーション環境(休養)の整備(日和田・チャオ) → (産)食事・食材提供のシステム構築(全エリア) →
③トレーニングサポート体制の充実	(官)専任スタッフの配置(日和田) → 最先端のトレーニング情報の蓄積 →		(学)医科学トレーニングセンターの整備(チャオ) → (学)スポーツ・医科学部門サテライトキャンパスの誘致 →
○次世代のトップアスリートが生まれる環境の整備			
①ジュニアアスリートへの支援	(官)ジュニアアスリートへの支援制度整備 →		
②最先端のトレーニング知識などの提供	(官)専任スタッフの配置(日和田)(再掲) → 最先端のトレーニング情報の蓄積(再掲) →		
③トップアスリートとふれあう機会の創出	(官)トップアスリートによるクリニック →		
○安定した持続可能な施設運営			
①大学等研究機関の研究・研修の場としての活用促進	(官)専任スタッフの配置(日和田)(再掲) → 最先端のトレーニング情報の蓄積(再掲) →		(学)スポーツ・医科学部門サテライトキャンパスの誘致(再掲)
②安定した利用者の確保	(産・官)エリアの特徴をアピールした合宿誘致 → (官)開設期間の通年化 →		
③施設整備に対する支援制度の創設	(官)施設整備に対する支援制度の整備 →		
④一般向けの利用プログラムの開発	(産・学・官)健康教室、観光プログラム等の企画開催 →		

※(産)・・・民間事業者 (学)・・・大学等研究機関 (官)・・・高山市・国・県・下呂市・協議会
 黒文字・・・ハード事業 濃緑字・・・ソフト事業